

令和8年度技術士第二次試験問題〔農業部門〕

12 農業部門【必須科目Ⅰ】

Ⅰ 次の2問題（Ⅰ－1，Ⅰ－2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚を用いてまとめよ。）

Ⅰ－1 2024年6月に改正された「食料・農業・農村基本法」を受け，新たに「食料・農業・農村基本計画」が2025年4月に策定された。本計画では，「食料・農業・農村基本法」で示された食料安全保障を確保するため，「我が国の食料供給」，「輸出の促進」，「国民一人一人の食料安全保障・持続的な食料システム」，「環境と調和のとれた食料システムの確立・多面的機能の発揮」，「農村の振興」について，施策の方向性を具体化し，KPI（Key Performance Indicator，重要業績評価指標）を設定し，初動5年間で農業の構造転換を集中的に推し進めるとしている。これらの施策は互いに連携しており，これらすべてが「食料安全保障の確保」のためには必須となる。中でも，農業の持続的な発展はもとより，食品産業の持続的な発展も，食料の安定的な供給に不可欠であり，消費も含めた食料システム関係者の連携も必要とされている。

以上の基本的な考えに関して以下の問いに答えよ。

- （1）農業及び食品産業の持続的な発展による食料の安定的な供給を実現するため，技術者としての立場で多面的な観点から，「農地・人」，「技術」，「生産資材」の3つの場面から技術課題を1つずつ抽出し，それぞれの観点を明記したうえで，その技術課題の内容を示せ。
- （2）前問（1）で抽出した技術課題のうち最も重要と考える技術課題を1つ挙げ，その技術課題に対する複数の解決策を，農業部門の専門技術用語を交えて示せ。
- （3）前問（2）で示したすべての解決策を実行しても新たに生じうるリスクとそれへの対策について，専門技術を踏まえた考えを示せ。
- （4）前問（1）～（3）の業務遂行において必要な要件を，技術者としての倫理，社会の持続可能性の観点から題意に即して述べよ。

I－2 我が国の農業・農村は、国民生活に必要な不可欠な食料を生産し安定的に供給する機能を有するとともに、国土の保全、良好な景観の形成等の多面的機能の発揮においても重要な役割を担っている。しかしながら、我が国の農業・農村は、約20年後には基幹的農業従事者が現在の約4分の1まで激減するという、これまで経験したことのない課題に直面している。特に中山間地域等の条件不利地域は、他の地域と比較して人口減少や高齢化が急激に進行しており、担い手不足や集落機能の低下等厳しい状況に置かれている。

これらの様々な課題を克服し、農業・農村を振興するため、生産性の向上に資する基盤整備や農村の地域社会の維持のための生活環境の確保などの多様な取組を推進する必要がある。

以上の基本的な考え方に関して以下の問いに答えよ。

- (1) 中山間地域等をはじめとする農業・農村の振興を図るうえで必要な対策について、農業部門における技術者としての立場で、農業生産基盤整備の観点も含めて、多面的な観点から技術課題を3つ抽出し、それぞれの観点を明記したうえで、その技術課題の内容を示せ。
- (2) 前問(1)で抽出した技術課題のうち最も重要と考える技術課題を1つ挙げ、その技術課題に対する複数の解決策を、農業部門の専門技術用語を交えて示せ。
- (3) 前問(2)で示したすべての解決策を実行しても新たに生じうるリスクとそれへの対策について、専門技術を踏まえた考えを示せ。
- (4) 前問(1)～(3)の業務遂行において必要な要件を、技術者としての倫理、社会の持続可能性の観点から題意に即して述べよ。